

87.12.11

No. 2720

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

家庭版——家庭におもち帰りください

「女性が天の半分を支える」——今年一月二五日に結成された動力千葉家族会は、この一年間、親組合と共にスクラムを組んで、様々な闘いに立ち上がり、たくましく成長しています。

国鉄分割・民営化、十万人首切り攻撃との闘いの中で全ての組合員が痛切に感じたとおり、生活と権利を守り、労働者の未来をかちとるためには家族ぐるみの闘いがどうしても必要です。

北富士忍草母の会、三里塚の婦人行動隊の闘いにも見られるように、ほんとうにねばり強く、真正面から権力と対決し続けている闘いは、全て家族ぐるみの取り組みがおこなわれています。動力千葉も、いよいよこれから「四・一制度」

を粉碎し、不当解雇され、「不採用」となり、あるいは強制配転された仲間を原職に奪還していく新たな闘いがはじまります。ねばり強い、長期に亘る闘いになることはまちがいありません。組合員・家族が一致団結してあたられば、必ず勝利できると確信しています。

しかし、いまだ、家族会未結成の支部があることも事実です。動力千葉家族会は、家族どおしの交流を深め、家族会運動をより発展させるために「12・20家族会交流会」を開催することを決定しました。

全支部・全組合員が、家族会の呼びかけに応えて、交流会の成功のために、全力で奮闘しよう。

12・20家族会交流会

とき 十二月二十日（日） 十三時より
ところ 労働者福祉センター・三階

① 国家秘密法講談

「マイタウ・ポリスにきをつけろ」

神田香織

② 講演

「分割民営化で何が変わったか？
4・1以降の国鉄」

中野洋



「講師・神田香織さん」



林喜美子 本部家族会長

家族会運動の発展を

年内に雪が降るのは、千葉では大変珍しいのではないのでしょうか。

十二月二十日（日）、講師・神田香織さんを迎えまして、家族

会交流会を開催することになりました。十一月三日の団結運動会以来、皆様方には、御無沙汰しておりますので、暮も押しせまり何かと忙がしく落ち着かない時であるかと存じますが、万障繰り合わせの上、ぜひ参加して頂きたいと存じます。

中野委員長の講演、講演の後、質疑応答の時間もとっておりますので、参加される皆様は、日頃疑問に思っている事でも結構ですので、質問することを考えて来て頂けたら幸いです。

翌月以降 JR東日本・貨物・

清算事業団と各々同僚が離ればなれにさせられてしまい、当局は組合つぶしをねらって日に日に、悪条件下で労働者の人権をふみにじる行為に出て来ています。主人達は、負けずに闘っています。

私達家族も、主人達と共に闘っていかねければならないのです。世の中は、又、昔の様に、学校においては、日の丸・君が代の復活が叫ばれています。知らず知らずのうちに徐々に右翼化にちります。行きつく先は戦争です。永久の平和を願って、家族会も頑張ります。